

4月8日(土)、9日(日)熊本城復旧のための募金活動をしてきました。

3 学期は三年生を送る会や生徒会誌の発行など生徒会執行部としての仕事もいろいろありましたが、3 月にも 2 回募金活動を行うことができました。

春休みも引き続きストラップ作りをしてきましたが、執行部以外にも箏曲部の皆さんや美術部の皆さんも部活動のあとに生徒会室で一緒に作ってくれました。

また、4 月 7 日(金)放課後のストラップ作りや 9 日(日)の松江城での募金活動に、読売新聞の坂根記者が取材に来てくださり、この活動にとても温かい言葉をかけてくださいました。先生方の中にも生徒会室に顔を出して応援してくださる先生もおられました。

私たちがこの募金活動に関わるのは、3 代目の執行部となります。ずっと続けてこられたのは、熊本の震災が他人ごとではないことはもちろんですが、自分たちに協力してくる人や、応援してくれる人がたくさんいるからです。

募金活動をしていると、熊本から来られた女性の方がおられて、北高の募金活動の様子の写真を撮られて、「ありがとうございます。この写真を熊本の人に見てもらいますね。」と言われました。

募金のお金だけでなく、この募金に協力してくださったみんなの思いも熊本に届いてほしいと思っています。

4月8日(土)、9日(日)の2日間で集まった募金金額

10万2438円

熊本の震災から1年が経ちます。

テレビや新聞で熊本の様子や熊本城の様子を目にする機会も多いと思います。

改めて、私たちにできることを考え、行動にうつすきっかけにしましょう。

これまでに集まった募金金額

104万2303円 (4月9日現在)

みなさん、ご協力ありがとうございました。

【これまでの経緯】

4月14日に熊本地震が発生し、熊本は大きな被害を受けました。私たち生徒会はこの地震で甚大な被害を受けた熊本城の修復を支援するための募金活動をしてきました。

本校は松江城の近くにあり、登下校はもちろん校舎からも松江城を見ることができます。多くの生徒にとって松江城は幼いころから慣れ親しんだ場所で、松江城はとても大切な存在で、地元の誇りです。

熊本の人にとっての熊本城も同じだと思いました。被災された方のために何か力になりたいと考えたときに、1日も早く元の熊本城に戻すことこそが、熊本の人に元気を取り戻してもらうことにつながると思い、私たちにできることを考えました。

〔活動内容〕

熊本城の復旧のための募金活動を松江城で行い、全校生徒で作ったしじみの殻を使ったストラップを、募金をしてくださった方にお渡しして感謝の気持ちを伝えることにしました。

ストラップ作り

全校に呼びかけて持ち寄った古着や余り布、紐、子供のころに使っていたビーズを集め、しじみは地元の宍道湖の名産なので近隣の料理店やホテルでお客様に出したしじみ汁の殻を集めました。しじみの殻を匂いが無くなるまで洗剤で洗い、材料の布や紐、ボンドやはさみ、作り方の書いた紙などを準備し、放課後の空き教室に時間のある生徒や先生方が集まり、1つ1つ心を込めて作りました。

募金活動

休日を利用して、松江城の敷地内で募金活動をしました。観光に来られた方や、地域の方が募金に協力していただきます。ストラップは、宍道湖の名産のしじみで作られていることや、色とりどりでとてもかわいいこともあり、国内外の観光客の方や子どもやお年寄りにもとても喜んでもらえます。

〔皆さんの協力〕

JRC部・・・連日放課後残ってストラップの作り方を集まったみんなに教えてくれました。

美術部・・・募金活動の際に持つ看板やパネルをいくつも作成してくれました。

吹奏楽部・・・募金活動場所に楽器を持って来て「花は咲く」などを演奏してくれました。

各種委員会・・・昼休みには日替わりでそれぞれの委員が集まってストラップを作ってくれました。

近隣の料理店やホテルの方・・・しじみの殻を残飯の中から取り出して提供してくれました。

保護者・・・材料集めや募金をしてくれました。また、ご自宅でとてもかわいいストラップを作って持ってきてくれました。

地域の方や北高卒業生・・・新聞やテレビニュースでこの活動を知り、学校に直接募金をしていただいたりお手紙を書いてくれました。

双松会140周年記念式典・・・募金に協力していただきました。

〔最後に〕

熊本の方に元気になってもらうために始めた活動でしたが、呼びかけに協力してくれた方々の気持ちに触れ、私たちの心があたたかくなりました。そして、全校生徒、先生方、保護者、地域の方、観光に来られた方の思いが、被災された方に届いてほしいと願っています。

◎ 城主証

No. 69184

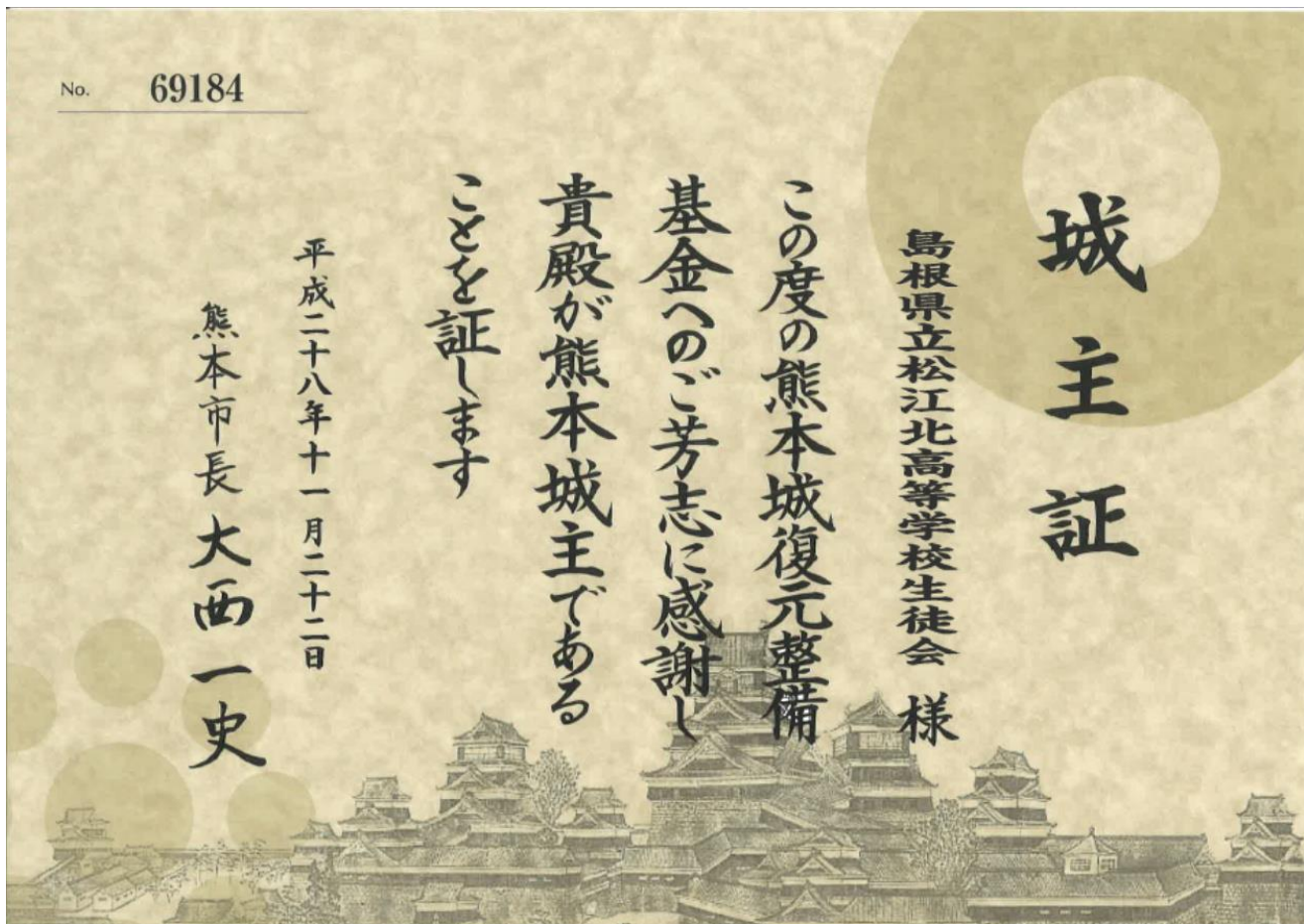
城主証

島根県立松江北高等学校生徒会様

この度の熊本城復元整備
基金へのご芳志に感謝し
貴殿が熊本城主である
ことを証します

平成二十八年十一月二十二日

熊本市長 大西一史



お礼

謹啓

時下ますますご清祥のことと
お慶び申し上げます

この度は熊本城復旧復元の趣旨に
ご賛同いただき心のこもったご芳志
を賜り誠にありがとうございます
ご寄附いただきました浄財は
熊本城復元整備基金に積み立て
熊本城の復旧復元事業に広く活用
させていただきます

今後とも末永く熊本城をご愛顧
いただきますようお願いいたします

謹白

熊本市長 大西一史